

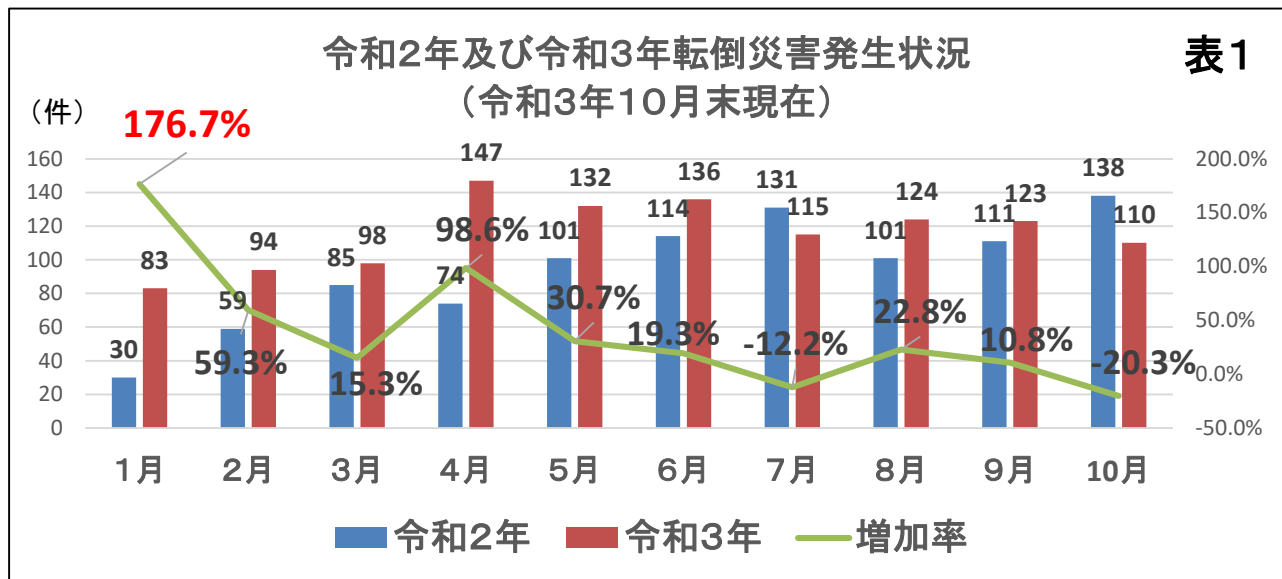
福岡労働局STOP！転倒災害

～みんなで取り組む転倒対策～

積雪等の恐れのある12月～2月は特に注意を！！

1 令和3年の転倒災害発生状況

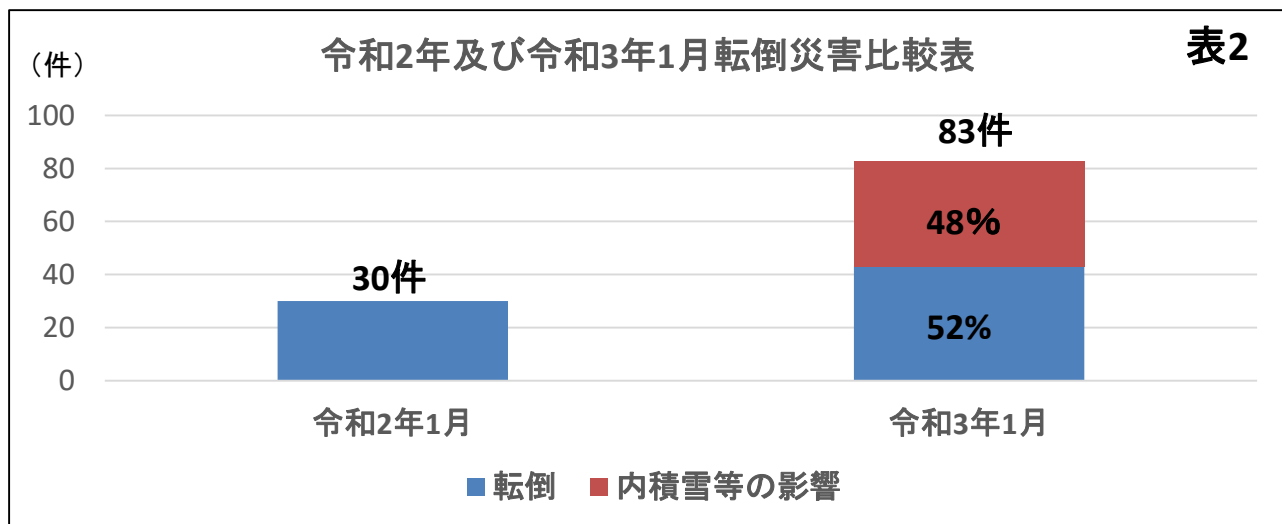
令和3年は、前年と比べ転倒災害が増加傾向にあります。
増加率を月別で見ると、1月の増加率が顕著となっています(表1参照)。



2 令和3年1月の転倒災害について(表2参照)

令和3年1月における転倒災害の発生状況は、令和2年1月と比較して53件、176.7%と大幅に増加しています(表1参照)。

令和3年1月の転倒災害は83件で、その内約48%が積雪や凍結(以下「積雪等」という。)が原因と、大幅増加の大きな要因(令和2年1月は積雪なし)となっています(表2参照)。



冬季における注意点は裏面に

3 積雪等における注意事項

積雪等の転倒対策は以下の点に注意しましょう。

- ・ 不要不急の作業を避け、やむを得ず作業を行う場合、十分な余裕をもって行動し、急な動作を行わない。
- ・ 作業箇所や通路については除雪等の対策を講じること。
- ・ 履物は積雪等の場合において滑りにくいものを使用し、屋内に入る際は靴の裏に付着した雪等を落とすこと。
- ・ 二輪車の使用は極力避け、やむを得ず使用する場合、チェーンを装着しても転倒の危険はなくならないことを考慮し、慎重な運転を行うこと。

4 引き続き以下の点にも注意しましょう

表1に示すとおり、令和3年は令和2年と比較し転倒災害が増加していることから、引き続き以下の点にも注意し、転倒災害防止に努めましょう。

セーフティチェック項目		✓
1	通路、階段、出入口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5	作業靴は、作業内容に適した耐滑性があり、かつ、サイズが合うものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などを標識などで注意喚起していますか	<input type="checkbox"/>
8	ながらスマホやポケットに手を入れたまま歩くこと、手すりを持たない階段の昇降などを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

5 その他

転倒災害に関する情報は、以下のHPからも入手できます。

- ・ エイジフレンドリー対策指針

厚生労働省が示している高齢労働者対策を取りまとめた資料になります。



- ・ 福岡労働局公式YouTubeチャンネル

転倒災害に関する動画等がありますので参考にしてください



- ・ 職場の安全サイト

労働災害に係る各種情報の提供を行っており、転倒災害に関する情報も掲載しています。

